

株主通信

# FUJIFILM NEWS

December 2023 **Vol.109**



証券コード：4901

**NEVER  
STOP**

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

2023年度上期の当社業績は、売上高1兆3,885億円(前年同期比2.9%増)、営業利益1,255億円(同3.9%増)の増収増益、当社株主帰属四半期純利益は1,136億円(同19.3%増)となりました。営業利益については上期として過去最高益を達成いたしました。2023年度中間期の配当金は、1株当たり70円といたしました。期末配当金は、創立90周年の記念配当10円を上乗せし同80円、年間配当金は14期連続増配となる同150円の予定です。

中期経営計画「VISION2023」最終年度の上期を終えて、社長に就任した2021年度以来3期連続の営業最高益更新に向けた順調な進捗をご報告ができたことを喜ばしく思うと同時に、高止まりするインフレや緊迫度を増す地政学リスクを前に心を引き締めて経営にあたっています。「VISION2023」の3年間においては、持続的成長を可能とする強靱な事業基盤構築のため、

ヘルスケアと電子材料を中心に、設備投資やM&Aなど積極的な成長投資を継続してきました。電子材料事業では、本年10月に米国Entegris社の半導体用プロセスケミカル事業の買収を完了しました。本買収により、幅広い製品群を獲得したことに加え、欧米に位置する6製造拠点と、当社の電子材料事業では初となる東南アジアでの1製造拠点を取得しました。今後も電子材料事業の成長を加速させ、2030年度に同事業で5,000億円の売上高を目指します。

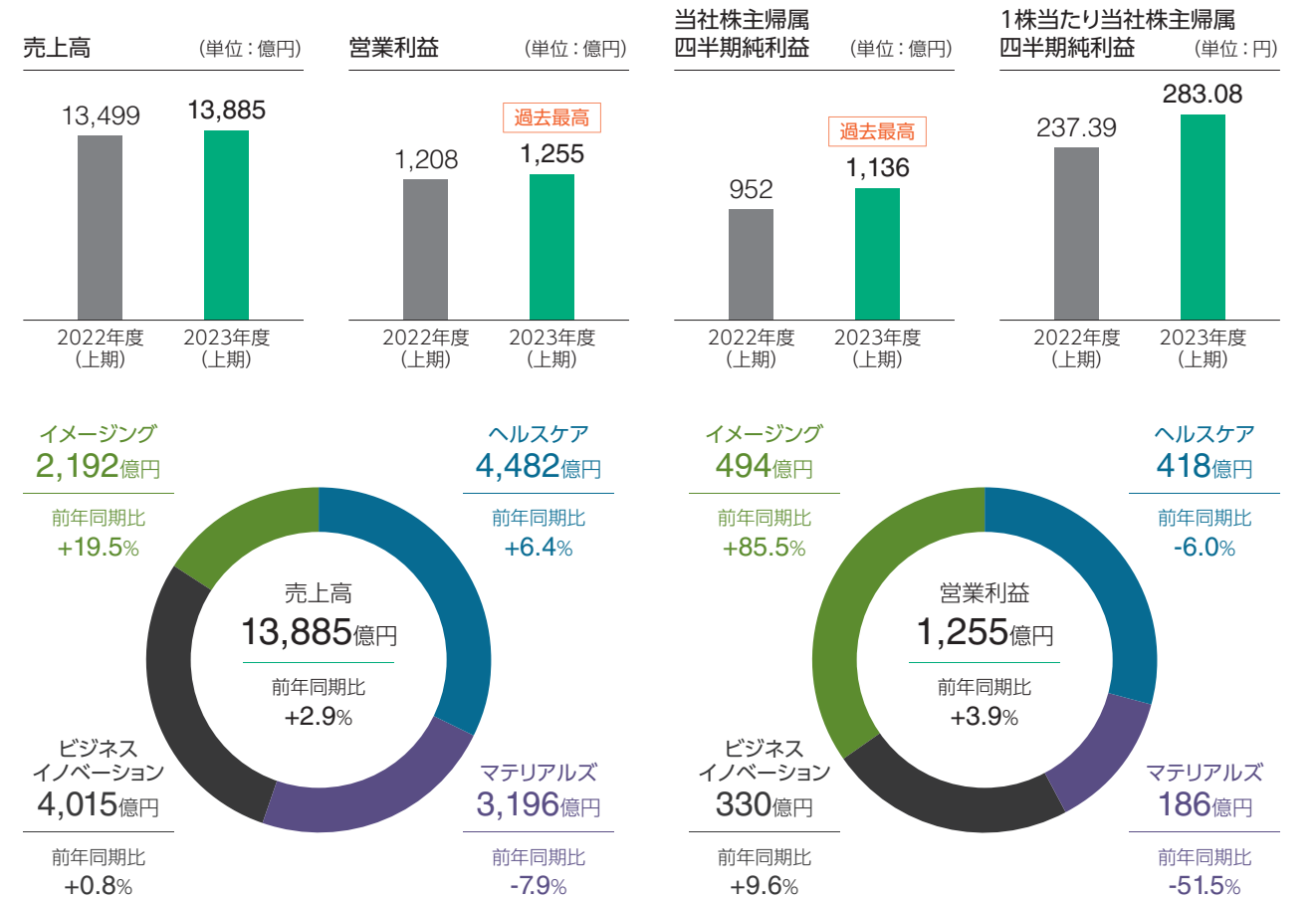
持続的な成長にあたっては、事業を通じた社会課題の解決によって、経済性と社会性を両立させることが欠かせません。当社は、新興国における医療アクセス向上への貢献を目指し、がん検診を中心とした健診センター「NURA」を展開しています。2021年にインド・ベンガルールで事業を開始して以来、順調に事業を拡大しており、本年9月には4拠点目をモンゴル国・ウランバートルに、11月には5拠点目をインド・ハイデラバードに開設しました。2030年度までに新興国を中心に世界100拠点まで拡大し、日本の健診・予防文化を普及させることで人々の健康維持増進に寄与していくとともに、当社の持続的な成長につなげていきます。

当社は、サステナブル社会の実現に向けて、今後も革新的な製品・サービスを通じた社会課題の解決に取り組んでいきます。引き続き当社の取り組みにどうぞご期待ください。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 2023年度上期 決算ハイライト

売上高は、メディカルシステムやイメージングの販売が好調だったことに加え、為替影響もあり、前年同期比2.9%増、営業利益は、半導体市況停滞の影響などを受けるも、イメージングの大幅な増収などが貢献し、前年同期比3.9%増となり、上期過去最高益を達成しました。当社株主帰属四半期純利益についても、営業利益の増加に加え、投資有価証券の評価益を計上したことなどにより、上期過去最高益を達成しました。



(注) 2023年度上期の営業利益1,255億円はセグメント別営業利益および全社費用・セグメント間取引消去(-173億円)の合計となります。

(注) 2023年度より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2022年度上期の情報をリスタートしています。

## セグメント別概況

詳細な財務情報は、当社ウェブサイト「株主・投資家情報」をご覧ください。  
アドレスはこちら > <https://ir.fujifilm.com/ja/investors.html>



### ヘルスケア

医療システム  
バイオCDMO  
LSソリューション  
(ライフサイエンス、医薬品、  
コンシューマーヘルスケア)



レーザー光源搭載内視鏡システム  
[LASEREO 7000システム]

医療システムは、内視鏡、医療ITの販売が好調に推移し増収。バイオCDMOは、バイオ医薬品の製造受託がデンマーク拠点を中心に堅調に推移したことにより増収。LSソリューションは、バイオ医薬品製造用培地の原材料需給逼迫が改善し、出荷が進んだことなどにより増収。

### マテリアルズ

電子材料  
ディスプレイ材料  
他高機能材料  
(産業機材、ファインケミカル)  
グラフィックコミュニケーション  
(グラフィックコミュニケーション、  
インクジェット)



半導体材料  
(フォトレジスト、ポリイミドなど)

電子材料は、半導体市場の市況軟化の影響を受け減収。ディスプレイ材料は、サプライチェーン全体での生産調整があった前年に対して増収。グラフィックコミュニケーションは、印刷材料分野における欧米を中心とした印刷物需要減の影響や、セラミック市場向けインクジェットヘッドの販売減などにより減収。

### ビジネスイノベーション

オフィスソリューション  
ビジネスソリューション



A3カラー複合機  
[Apeos C7070]

オフィスソリューションは、新規OEMの拡大やワールドワイドでの価格改定等を実施するも、欧米向けの輸出が減少したことなどにより減収。ビジネスソリューションは、国内自治体向けの売上が増加したことや、DX関連ソリューションの販売が増加したことなどにより増収。

### イメージング

コンシューマーイメージング  
プロフェッショナルイメージング



インスタントカメラ  
“チェキ”  
[INSTAX mini 12™]

ミラーレス  
デジタルカメラ  
[FUJIFILM X-S20]

コンシューマーイメージングは、インスタントフォトシステムの販売が好調に推移し増収。プロフェッショナルイメージングは、前年度に発売したデジタルカメラ[FUJIFILM X-H2]、[FUJIFILM X-H2S]、[FUJIFILM X-T5]や本年6月に発売した[FUJIFILM X-S20]の販売も好調に推移し増収。

## 富士フィルムグループ トピックス

### ■ INSTAX “チェキ”シリーズの“手のひらサイズカメラ”<sup>インスタックス パル</sup> [INSTAX Pal™] 新発売

INSTAX “チェキ”<sup>※1</sup>シリーズ初の「撮影」に特化したカメラ「INSTAX Pal™」を発売。プリント機能切り離すことで手のひらサイズのコンパクトさを実現。広角レンズの採用で高い位置や角度をつけたアングルからでも、背景まで入れた迫力ある写真を片手で簡単に撮影できます。専用アプリ<sup>※2</sup>とのBluetooth<sup>※3</sup>接続により、画像をスマホ画面で確認しながら撮れる「リモート撮影」や、3秒間隔の連続撮影「インターバル撮影」機能が利用できるほか、スマホプリンター「INSTAX Link™」シリーズなどと接続してプリントすることも可能です。富士フィルムは今後も、“撮ったその場で、すぐにプリントが楽しめる”インスタントフォトシステムINSTAXの世界を広げていきます。



[INSTAX Pal™]

※1 INSTAXおよびチェキは、富士フィルム株式会社の登録商標または商標です。

※2 Android端末およびiOS端末対応の無料アプリ。Android端末の場合はGoogle Playより、iPhoneなどiOS端末の場合はApp Storeより取得可能。Android、Google Playは、Google Inc.の商標または登録商標です。iPhone、App Storeは、Apple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※3 Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、富士フィルム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

### ■ ミラーレスデジタルカメラ [FUJIFILM GFX100 II] 新発売

35mm判の約1.7倍となるラージフォーマットセンサー<sup>※1</sup>を搭載したミラーレスデジタルカメラ[GFXシリーズ]に、新開発の1億2百万画素高速センサーと最新の高速画像処理エンジンを搭載した最新モデルが登場。「GFXシリーズ」最高的高速連写(8.0コマ/秒<sup>※2</sup>)・AF・動画性能を実現したフラッグシップモデルです。ラージフォーマットセンサーによる異次元の高画質を実現するとともに、ディープリング技術を用いて開発したAIによる被写体検出AFと最新のAF予測アルゴリズムを「GFXシリーズ」で初めて搭載。また、新センサーの搭載により動画性能も一段と向上し、8K/30Pの撮影に対応するなど、あらゆる映像制作ニーズにこたえます。



[FUJIFILM GFX100 II]

※1 対角線の長さが55mm(横43.8mm×縦32.9mm)で、35mm判の約1.7倍の面積を持つイメージセンサー。 ※2メカシャッター使用時。

### ■ [ASTALIFT MEN MONOM MOISTURIZER] 誕生

男性向け高機能スキンケアブランド「ASTALIFT MEN(アスタリフト メン)」から、30代をメインターゲットにした高保湿スキンケアを提供するサブブランド「ASTALIFT MEN MONOM(アスタリフト メン モノム)」が誕生。その第1弾として「ASTALIFT MEN MONOM MOISTURIZER(アスタリフト メン モノム モイスチャライザー)」を発売しました。当社独自のナノ分散技術で微粒化し、肌への浸透性<sup>※1</sup>を向上させた「Wヒト型ナノセラミド<sup>※2</sup>」に加え、厳選した4種の肌保護成分<sup>※3</sup>を配合。ひげ剃りや日焼けによるダメージを受けた肌を整えて、一日中<sup>※4</sup>うるおいが続き、べたつきが少ない快適な肌へと誘います。



販売名：  
ALM モノム モイスチャライザー

※1 角層まで。 ※2 整肌成分：ヒト型セラミド(セラミドNP、セラミドAP)、ヒト型アシルセラミド(セラミドEOP)のこと。

※3 肌保護成分：チャ葉エキス、アラントイン、酢酸トコフェロール、グリチルレチン酸ステアリルのこと。 ※4 朝と夜に使用した場合。

## 富士フイルムグループ トピックス

### ■ 新興国での健康診断サービス事業を拡大 ～がん検診を中心とした健診センター「NURA」をモンゴル国に開設～

富士フイルムは、新興国における医療アクセスの向上に貢献することを目指し、がん検診を中心とした健診センター「NURA」を展開しています。2023年9月、4拠点目をモンゴル国・ウランバートルに開設しました。

「NURA」では、当社が保有するCT・マンモグラフィなどの医療機器や医師の診断を支援するAI技術を活用して、がん検診をはじめとする生活習慣病検査サービスを提供しています。約120分という短時間で全ての検査が完了し、かつ健診終了後にその場で医師から健診結果に関する説明を、診断画像を見ながら分かりやすく受けられるという利便性から、「NURA」の利用者は延べ18,000人以上(2023年11月末時点)に上っています。

富士フイルムは、2021年2月に1拠点目となる「NURA」をインドのベンガルールに開設し、新興国での健診サービス事業を開始、同国では現在4拠点(2023年11月末時点)を運営しています。

今回新たな拠点を開設したモンゴル国では、がんや虚血性心疾患などの生活習慣病が亡くなる原因の上位を占めています\*。これらの病気は、早期に発見し、治療や保健指導などの対策を行うことで死亡率や重症化リスクを抑制できますが、モンゴル国ではがん検診などの健診サービスが日本ほど普及しておらず、早期発見が難しい状況にあります。当社は、インドで蓄積してきた健診サービスのノウハウを生かし、モンゴル国で高品質な健診サービスを提供する環境を構築し、医療の質の向上に貢献していきます。さらに、モンゴル国での健診文化の定着を目指して、周辺地域の病院や企業に対して健診の重要性を伝える活動にも取り組んでいきます。

富士フイルムは、今後東南アジアや中東・アフリカにも「NURA」を展開し、新興国での健診サービス事業のさらなる拡大を図っていきます。当社が持つ医療機器や医師の診断を支援するAI技術を活用した「NURA」の高品質な健診サービスをより多くの方々に届け、世界の医療の発展と人々の健康の維持増進に貢献していきます。



「NURA」でのCT検査のイメージ



医師によるコンサルテーションのイメージ

※WHO Webサイト「Global Health Estimates: Life expectancy and leading causes of death and disability」より。



「NURA」モンゴル国新拠点の外観

### ■ 電子材料事業の成長を加速 ～米国半導体材料メーカーEntegris社の半導体用プロセスケミカル事業を買収～

富士フイルムは、2023年10月2日(米国東部標準時)に米国の半導体材料メーカーEntegris, Inc.の半導体用プロセスケミカル事業の買収手続きを完了しました。今後、FUJIFILM Electronic Materials Process Chemicals(フジフイルム エレクトロニクス マテリアルズ プロセスケミカルズ)ブランドの下、半導体用プロセスケミカルビジネス展開を図っていきます。

半導体用プロセスケミカルは、半導体製造の洗浄・乾燥工程で異物を除去したり、エッチング工程\*1で金属や油脂などを取り除いたりするために使用する化学薬品で、半導体製造プロセス向けの基幹製品です。現在、半導体の高性能化に伴って、半導体の微細化・多層化が進み、製造プロセスがより複雑化している中、半導体用プロセスケミカルの使用頻度が増加し、市場は年率11%\*2で成長しています。今回の買収で獲得した半導体用プロセスケミカルを含む、半導体製造プロセスを広くカバーする製品ラインアップで総合提案力を高め、顧客の製造プロセスの課題解決を図っていきます。さらに今回の買収により、欧米の製造拠点を拡充したほか、当社の電子材料事業では初となる東南アジアの製造拠点をシンガポールに取得しました。より強固でグローバルな製造体制を構築することで、半導体サプライチェーンの強靱化に貢献していきます。

当社は、これらの取り組みを通して、2030年度には電子材料事業で5,000億円の売上を目指すとともに、今後も最先端の半導体材料を開発・提供していくことで、半導体業界の発展に貢献していきます。

\*1 シリコンウエハーに露光装置で回路を転写した後、化学薬品の腐食作用を利用して、不要な金属膜や酸化膜などを削り取って半導体回路を形成する工程。

\*2 2021年から5年間の年平均成長率。米国調査会社「Iinx」の半導体材料レポートより。

### ■ 「HRアワード2023」企業人事部門で最優秀賞を受賞 ～自己成長支援プログラム「+STORY」が高評価～

当社は、厚生労働省が後援する日本の人事部「HRアワード2023」の企業人事部門で、最高位となる最優秀賞を受賞しました。富士フイルムグループ独自の自己成長支援プログラム「+STORY(プラスストーリー)」の取り組みが高く評価されました。

当社は、従業員エンゲージメントの向上を目指した取り組みの一つであり、従業員の主体的な挑戦を促すプログラムとして2020年から「+STORY」を開始しました。当社では、従業員一人ひとりが変化を成長のチャンスと捉え、積み重ねていく経験を糧にして次の成長を描くことを+STORYと呼びます。上司と部下が互いの+STORYや価値観を共有する「+STORY対話」、主体的な学びを支援する「+STORYアカデミー」、多様な従業員が自分の+STORYを富士フイルムグループの従業員に語る「+STORY LIVE」などの施策を展開しています。

当社は、従業員の今後の+STORYに対する主体的な取り組みを支援するとともに、上司が寄り添って部下の挑戦意欲を醸成し、各自が個性や能力を最大限に発揮しながらエンゲージメントの高い組織をつくることを目指しています。

当社は、今後も従業員の成長を後押しし人材育成を推進することで、社会に価値ある革新的な技術・製品・サービスを生み出し続けていきます。

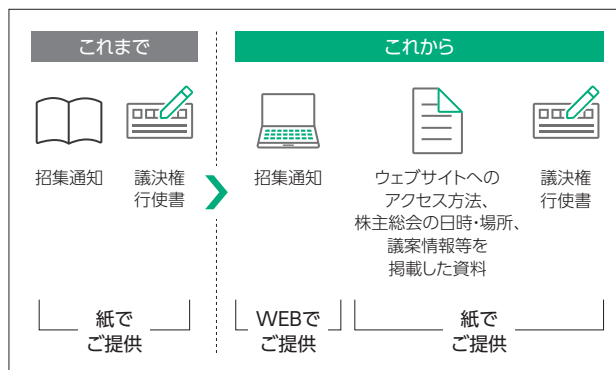


# 投資家インフォメーション

## 株主総会資料の電子提供制度のお知らせ

会社法改正により、「株主総会資料の電子提供制度」が始まりました。本制度は株主総会資料を自社ウェブサイト等に掲載し、当該ウェブサイトへのアクセス方法を記載した書面を株主様へ郵送することで、株主総会資料をウェブサイト上で確認いただくことを原則とするものです。

当社においても、招集通知を当社ウェブサイトにて提供いたしますが、株主様の議決権行使の利便性を考慮し、「ウェブサイトへのアクセス方法、株主総会の日時・場所、議案情報等を掲載した資料」を議決権行使書とともに郵送いたします。



### 印刷した全文の招集通知\*の郵送を希望される株主様へ ※交付書面記載省略事項を除く

株主総会基準日(3月31日)までに、書面で受領するためのお手続き(書面交付請求)の完了が必要です。お手続きには2週間以上かかる場合がございますので、お取引の証券会社または当社の株主名簿管理人である三井住友信託銀行へお早めにお申し出ください。

お問合せ先：三井住友信託銀行 証券代行部

電話：0120-533-600 受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日および12/31～1/3を除く)

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/kaisyahou>



## 株主優待制度一部変更のお知らせ

当社は、2023年5月10日に適時開示しました「株主優待制度の一部変更に関するお知らせ」のとおり、株主優待制度の一部変更を決定いたしました。2023年9月末日を基準日とする株主優待プレゼント(今回同封のフォトブック等プリントサービス利用クーポン券)の発送をもって、株主優待プレゼントを終了し、今後は業績に応じた配当による直接的な利益還元に集約いたします。なお、単元株以上保有の株主様を対象とした「当社グループヘルスケア商品の優待割引販売」につきましては継続予定です。

株主優待プレゼントは、今回同封のフォトブック等プリントサービス利用クーポン券の発送をもって終了いたします。2024年度以降の株主優待プレゼントの発送はございません。

**FUJIFILM**

富士フイルムホールディングス株式会社  
〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番3号  
<https://holdings.fujifilm.com>

